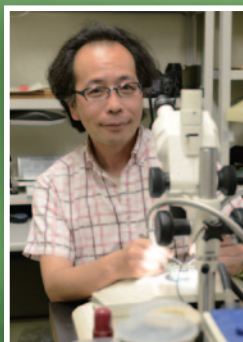


生物科学科

Department of Biological Sciences



生物科学科 学科長
松井 透
Tohru Matsui

生物の分類や系統進化、生態、細胞の形づくり、動物の行動などについてのさまざまな謎に迫るユニークな研究活動を行う

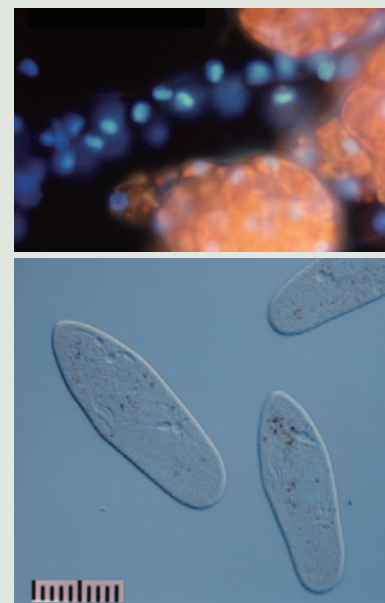
生物科学科では、生物が「どのように生きているのか」「どのように進化してきたのか」「環境からどのような影響を受け、またどのような影響を与えているのか」など、生物の分類や系統進化、生態、細胞の形づくり、動物の行動などについてのさまざまな謎に迫るユニークな研究活動を行っています。

本学科では最新の機器を使った実験と野外実習に重点を置いた総合的な教育を目指し、学生と教員が研究の喜びを共有する人間的なふれあいを大切にしています。

授業の特色

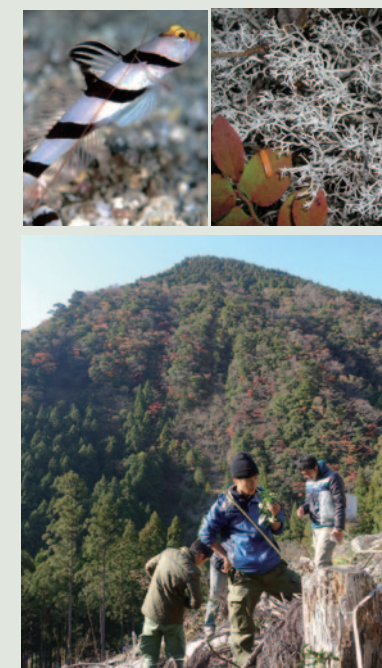
分子～細胞

さまざまな生物の成長、発生、形態形成、環境応答のしくみを細胞、微細構造、分子レベルで理解し、生命を支えるメカニズムに迫ります。



個体～生態系

南四国の豊かな自然を活用して、山・川・海に生きる生物の多様性を研究します。



生物の進化

地球上の多様な生物、それらの多様な行動を生み出した生命進化の過程を、比較生化学 (DNA、分子進化) と古生物学 (化石、生痕化石) の視点から解明します。



研究テーマ(例)

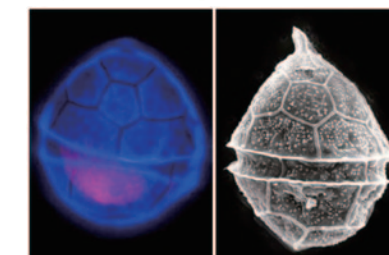
Research theme1 (Example)

山・川・海の生態系



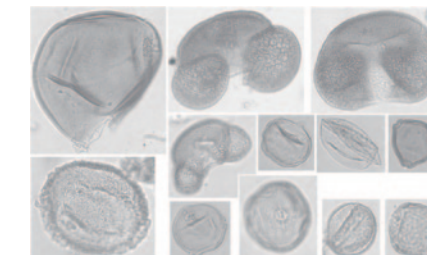
河川における生物調査・実習

渦鞭毛藻の細胞学



多様な生活様式と細胞外被

第四紀の植生史



花粉化石のかたち

室戸半島の生痕化石

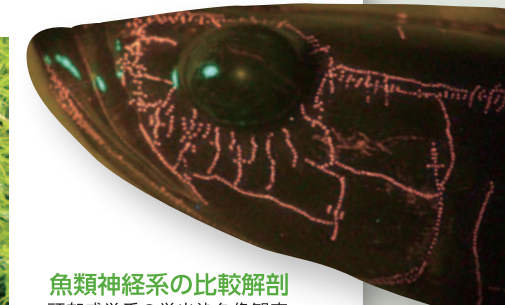


最近明らかになった原鰻類二枚貝の這い跡

コケ植物の生物学



分類・系統・形態・生態の解明



魚類神経系の比較解剖
頭部感覚系の蛍光染色像観察